

国際教育フェア 東京

2023年10月28日 (土)

9:30~17:00

渋谷・渋谷シネタワー11階

人気・実力のある学校や進学塾が集結、パネル討論、セミナーも

正解のない時代を生き抜くための教育メソッド、子育てをリアルに学べます

参加対象

未就学児から高校生
までの生徒、保護者

公式ホームページ

[https://gsacademy.com/
media/expo](https://gsacademy.com/media/expo)



募集人数

1000名
定員に達し次第募集を締め切ります

参加費

無料

事前予約制
いますぐ
参加登録を！



参加登録QRコード

日時 2023年10月28日 (土) 9:30~17:00 (9:00開場)
会場 AP渋谷道玄坂 (渋谷シネタワー11階、渋谷駅徒歩3分)
主催 IST THE INTERNATIONAL SCHOOL TIMES

問い合わせ先 国際教育フェア事務局
E-mail info@intereduexpo.com

ABC

朝日放送グループホールディングス
Asahi Broadcasting Group Holdings Corporation



日本インターナショナル
スクール協議会・元副会長

スティーブン・パール氏

基調講演 国際社会の変化と教育～いま子どもたちに身につけてほしいこと～

日本でのバイリンガル教育分野では先駆的な教育者の一人。東京都内のインターナショナルスクールで長年アドミニストレーターとして経験を積み、現在は学校長として母国語と英語の二言語教育と学年という概念を排したマルチエイジ教育を推進している。東京インターナショナル・プリスクール協会 (TAIP) 会長など歴任。ニューインターナショナルスクールオブジャパン創設者兼校長。



レバイン式子育てアカデミー
創設者

アイシャ・レバイン氏

議論式子育てのバイオニア。アリゾナ州立大学卒業後、京都府亀岡市役所、電通勤務を経て2015年からYouTubeチャンネル「バイリンガルベイビー英会話(登録者数35万人)」を運営する。著書「親から始まる正解のない時代を生き抜く世界基準の子育て」はAmazon子育て部門1位を獲得。日本人の夫と子2人を育てる現役キャリアママ。



Global Indian International School
日本地区顧問

田村 耕太郎氏

シンガポール国立大学リークアンユー公共政策大学院兼任教授。山一証券、大阪日日新聞取締役社長などを経て参議院議員になり、第一次安倍政権で内閣府大臣政務官を務めた。自らを取り巻く人間模様をつづったビジネス書「頭に来てアホとは戦うな!」は85万部を超えるベストセラーとなった。シンガポール在住。



NewsPicks Studios
チーフプロデューサー

木寄 綾奈氏

早稲田大学卒業後、東芝EMI勤務を経て2008年に渡米し、テレビ東京NY支局のディレクターに。イーロン・マスク氏の単独取材ほか、米国経済の取材を手がけた。Forbes Japanの米国取材も担当し、サッカー選手の本田圭佑氏、俳優ウィル・スミス氏のドリーマーズ・ファンダに関する記事を共同執筆した。在米10年を経て帰国。二児の母。



中学受験「進学リーダー」
編集長

井上 修氏

横浜国立大学卒業。1991年に中学受験大手塾の日報研入社。中学受験雑誌「進学リーダー」編集長。中学や高校、大学受験を含めた教育現場全般の取材、情報分析に長年かわり、とくに中学と中高一貫校の受験事情に詳しい。メディアを通じて受験を控える小学生や両親向けに最新情報を提供し続けている。執筆、講演多数。



東京大学公共政策大学院教授
(元文部科学副大臣)

鈴木 寛氏

1964年生まれ。東京大学法学部卒業後、通商産業省(現・経済産業省)入省。資源エネルギー庁、国土庁、シドニー大学、山口県庁などで勤務。慶応義塾大学SFC助教授を経て2001年に参議院議員。2期12年の在任中、文部科学副大臣を2期務め、教育、医療、スポーツ・文化、科学技術イノベーション、IT政策を中心に活動した。



帰国子女アカデミー代表

チャールズ・カマーセン氏

KA Internationalの創立者兼CEO。同社が運営する帰国子女アカデミーは、受験において比類ない実績を残し続けている。著書「帰国子女-帰国の前に親子で読む本」のほか、帰国便利帳や週刊NY生活などに英語教育に関する記事を寄稿。児童書の執筆、短編小説の寄稿、クラシック音楽の作曲など多彩な才能を発揮して活動を行っている。



国公立私立、インターナショナルスクール、大手進学塾などの教育機関が集結します

本イベントには教育現場の国際化、多様化、多面化に取り組む国公立私立、インターナショナルスクール、大手進学塾などの教育機関が集結します。会場では、多くの社会課題に直面する国際社会に必要とされる素養を培う国際標準の学びを提供する学校のブースが並び、帰国子女・バイリンガル教育の分野で影響力のある専門家やインフルエンサー、国際ビジネスで活躍する著名経営者、インター校出身者らによるパネル討論、参加校によるセミナーなども予定されています。この機会に、子どもたちの「自ら考える力」「人を巻き込む力」「コミュニケーション力」などを養い、グローバルな舞台で活躍できる人づくりを支える、いまどきの教育メソッドや子育て方法をリアルに学んでみませんか?

参加予定校

【国内】

EGCIS(東京)、大阪学芸カナディアンインターナショナルスクール(大阪)、カナディアン・アカデミー(神戸)、キャピタル東京インターナショナルスクール(東京)、クリムゾングローバルアカデミー(オンライン)、グローバル・インディアン・インターナショナルスクール(東京)、帰国子女アカデミー(東京)、国際高等専門学校(金沢)、筑波大附属坂戸高校(埼玉)、東京学芸大附属国際中等教育学校(東京)、ニューインターナショナルスクール(東京)、ハロウィンターナショナルスクール安比(岩手)、広尾学園中学・高校(東京)、マルバーンカレッジ東京(東京)、ムサシインターナショナルスクール(東京)、山脇学園中学・高校(東京)、ラグビースクールジャパン(千葉)、ローラスインターナショナルスクール(東京)

【海外】

EFアカデミー・バサデナ校(米国)、エブソムカレッジ(マレーシア)、オーストラリアンインターナショナルスクール(シンガポール)、デルフィアンスクール(米国) ※五十音順

